学校番号	1006

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　新地理Ａ　（帝国書院）						
副教材等	新詳高等地図　（帝国書院） 新地理Ａ　ノート　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地球上の地形や世界の国々について考え、世界的な視野から考えられる力を養っていきましょう。
・色鉛筆やマーカーなどを使って、地図やグラフの作成、情報の読み取りをおこないます。
・地図帳を普段から活用し、積極的に世界の国や地域の情報を取り入れよう。
・視聴覚教材や新聞、ニュース、インターネットなども活用し、情報を読み取る力や伝える力をつけよう。

２　学習の到達目標

・世界の人々の生活や文化に関する地域的特色と共通課題を理解し，世界を地域的なまとまりや自然環境や社会環境と関連づけて考察することによって，地理的な見方や考え方を育て，国際社会に生きる自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の地理的な事柄に対する関心を高め、それを意欲的に探究する態度を身についているか。	世界の地理的な事柄から課題を見つけ、地域や文化などを踏まえて考察する。また社会の変化を踏まえて公平・公正に判断し、表現できているか。	地図や統計などの資料を集め、世界の地理的な事柄を読み取る技能を身に付けるとともに、考察した結果を表現しているか。	世界の地理的な事柄について、基本的な事柄を理解し、その知識を身についているか。
評価方法	定期考査 授業態度 提出物	定期考査 授業態度 提出物	定期考査 授業態度 提出物	定期考査 授業態度 提出物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	地球上の位置と国家	・地上の現象や地球上、地図上での位置 ・国家の領域と国境 ・日本の領土問題	○			○	a:地上での現象や地図への興味、関心 d:地球上や地図上での基本的な事柄を理解し、知識を身についているか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
1	人間生活を取り巻く環境	・生活に影響を与える環境条件 ・さまざま地形と人々の生活			○	○	c:地図や写真などから正しく判断し、情報を読み取れているか d:地形や人々の生活に関する基礎的な知識を身についているか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
2	人々の生活と気候	・生活と気候のかかわり ・世界の気候と人々の生活		○	○	○	b:気候と人々の生活を多面的、多角的にとらえて、考察し、その課題や結果を適切に表現している。 C:統計や写真などから正しく判断し、情報を読み取れているか d:気候と人々の生活に関する基礎的な知識を身についているか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
2	世界の諸地域の生活・文化	・世界の諸地域と近隣諸国の生活・文化・環境		○		○	b:地域や文化による違いを考察し、その課題や結果を適切に表現できているか d:世界の国々や地域に関する基礎的な知識を身についているか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント
3	複雑にからみ合う地球的課題	・さまざまな環境問題 ・世界の人口・食料・都市問題	○		○	○	a:さまざまな諸問題に関する課題意識と意欲的に探究できているか c:地球規模の課題に関する地図や統計を読みとることができているか d: 世界の諸問題に関する基礎的な知識を身についているか	定期考査 授業態度 授業ノート プリント

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。